



募金の受渡しの様子

幸 2/1 田駅前の復興のために

荻谷小学校 幸田駅前火災復興支援募金寄附

荻谷小学校の児童が、令和4年3月に発生した幸田駅前火災の復興支援として全校で集めた募金44,386円を幸田區へ寄附しました。募金は、1月23日㊤から27日㊤に6年生の児童が中心となって、毎朝各教室を回って集めたものです。募金を受け取った幸田區長の齋藤静馬さんは「短期間でたくさんの募金が集まったことにとても驚いています。大切にに使わせてもらいます」と感謝していました。

思 2/4 い出がつまった子ども会活動

子ども会大会

町民会館つばきホールで、3年ぶりに子ども会大会が開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された育成功労者や子ども会書き初め作品展入選者の表彰が行われました。また、ソフトボールとドッジボールの幸田町大会優勝チームの成果発表や、代表子ども会による体験発表が行われました。体験発表では、大草子ども会と芦谷子ども会が1年間の活動内容を発表し、コロナ禍でも楽しかった子ども会活動の思い出を振り返りました。



書き初め作品展入選者の表彰



人権擁護委員による腹話術

人 2/9 権ってなんだろう？

わしだ保育園 人権集会

わしだ保育園で人権擁護委員による人権集会を開催しました。年長児を対象に、腹話術人形のケンちゃんによるなぞなぞと紙芝居を使って「友達と仲良くすること」や「困っている人がいたら助けてあげること」を楽しく学びました。人権イメージキャラクターのキーホルダーや折り紙などの啓発品をもらった園児たちはうれしそうにいました。



生地を型に流す様子

家 2/12 事への参加のきっかけに

男女共同参画推進事業 男性のためのお菓子作り教室

お菓子作りをきっかけに、家庭でも積極的に家事へ参加してもらおうと、保健センターで男性を対象にしたお菓子作り教室を開催しました。参加者6人は、役場庁舎内のハミングバードカフェオーナーの勝田雄介さんからパウンドケーキの作り方を学びました。バターと卵を分離しないように混ぜ合わせるのに苦労しながらも、おいしそうなパウンドケーキが焼き上がりました。家で作るときの砂糖の種類や焼き加減を積極的に質問する参加者もいました。

幸 2/19 田の特産筆柿が絵本に

ひろたあきらさんと製作した絵本の読み聞かせ会

町出身のお笑い芸人で絵本作家としても活躍されている、ひろたあきらさんによる絵本の読み聞かせ会を町立図書館のおはなしの部屋で開催しました。会では、ひろたさんの著書である「むれ」と町の特産物である筆柿を題材にした「ちんぼうがき」の2冊が朗読されました。「むれ」では、ひとつだけ違うイラストを楽しく探す様子が見られました。「ちんぼうがき」は生まれ育った幸田町をテーマとした新作で、参加した親子はじっくりと耳を傾け、絵本の世界に引き込まれていました。ひろたさんの絵本は町立図書館で貸し出ししています。



絵本「ちんぼうがき」



「ちんぼうがき」の読み聞かせ



カップを体験する参加者



ソメイヨシノの植樹

ま 2/26 ちに緑を増やそう

幸田グリーンフェスin中央公園

あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の一環として、(株)デンソー幸田製作所と町の共催で、「幸田グリーンフェスin中央公園～デンソーグループハートフルデーin幸田～」を開催しました。デンソー社員とご家族など約72人が参加し、ソメイヨシノを10本植樹しました。植樹後には、ニュースポーツ体験として、カップ、モルック、スナッグゴルフの3種目を行いました。参加者は、緑に囲まれた空間で夢中になってニュースポーツを楽しんでいました。